# 事後評価調書

I 事業概要							
事 業 名	農業農村整備事業(たん水防除事業)						
地区名	鍋屋新田地区						
事業箇所	知多郡東浦町						
事業のあ らまし	本地区は、知多郡東浦町の南東部に位置し、衣浦湾に面する流域面積281haの低平な農村地域である。 地区の排水は、2か所に設置された排水機場により衣浦湾へ強制排水されていた。 しかし、近年の都市化の進展による降雨流出量の増加や、既存の排水機場等の老朽化に伴う能力低下により地区の排水状況は著しく悪化し、豪雨時には度々農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。 このため、機能低下が著しい鍋屋新田排水機場を更新整備することにより湛水被害を防止し、農業経営と民生の安定を図ることを目的として、平成14年度からたん水防除事業を実施し、平成20年度に完了した。						
事業目標	【達成(主要)目標】 機能低下した排水機場を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。 (基準雨量 376.9 mm/3 日、1/20 年確率雨量)						
事業費	事業費			内訳			
	8 5 7 百万円	■工事費	7 4 6 百万円、	□用補費  百	万円、■その他	1 1 1 百万円	
事業期間	採択年度  平成	14年度	着工年度	平成14年度	完成年度	平成20年度	
事業内容	排水機場 1か所						
Ⅱ 評価							

#### Ⅱ 評価

①事業目標の達成状況

## 1) 主要目

# 標の達 成状況

### 【達成状況】

事業完了からの5年間では、最大240.0 mm/3 日の雨量を平成20 年8 月28 日~30 日に観測したが、この間、農地や農業用施設、公共施設等の湛水被害は発生していない。

### 降雨実績

[	<b>区</b>	r	H20	H21	H22	H23	H24	5ヵ年平均
年	間降水	〈量	1, 759. 0 mm	1, 676. 0 mm	1, 657. 5 mm	1, 529. 5 mm	1, 431. 5 mm	1, 610. 7 mm
最	大	日	102. 0 mm	116.0 mm	98. 5 mm	90. 0 mm	73. 5 mm	
降	水	量	102. 0 111111	110.0	50. 5 IIIII	30. 0 IIIIII	70. 0 111111	
最	大 1	時	56.5 mm	83.5 mm	46.5 mm	22. O mm	37.5 mm	
間	降水	量	00.0	00. 0 111111	40. 5 111111	ZZ. U IIIIII	07.0111111	
降	雨	日	104 日	92 日	98日	96 日	96 日	97 日

気象庁名古屋地方気象台 東海観測所及び大府観測所 気象データより

平成20 年8 月28 日 $\sim$ 30 日にかけての「平成20 年8 月末豪雨」では総降水量240.0 mm(3 日間)、最大1 時間降水量56.5 mmを記録した。

平成 20 年 8 月末豪雨	8月28日	8月29日	8月30日	計
日 降 水 量	90. 5 mm	102. 0 mm	47. 5 mm	240. 0 mm
時間最大降水量	49. 5 mm	56. 5 mm	8. 5 mm	

		【達成状況に対する評価】
$1 \oplus 1$		│ │ 計画 (376.9 mm/3 日) 未満の雨量に対する実績ではあるが、排水機場を更新整備した効果┃
事		
業		が発現し、湛水被害が防止されていることから、本事業は地域の農業経営と民生の安定に寄 ┃
		-   与していると評価できる。
▍標 │		プレでいると計画できる。
<u>က</u> ၂		
①事業目標の達成状況	2) 副次目	該当なし。
八十	標の達	
沿		
<i>7</i> )6	成状況	
Ш :	対応方針	
今後	後の事後評	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
価の	)必要性	
改争	 善措置の必	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
		TATIMA MAGNINE / CMC 10 CV UCON WEINEIGH & CO. 00
要性	E	
同利	重事業に反	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。
10年4	でき事項	
吹り	``℃争炽	